

I 第16週の発生動向 (2014/4/14~4/20)

1. インフルエンザについては、東地方+青森市、五所川原、上十三保健所管内で患者報告数が増加し、五所川原、上十三保健所管内で新たに**注意報**が発令されました。東地方+青森市では第7週から、むつ保健所管内では第9週から**警報**が継続しています(詳細については、V県内インフルエンザ情報をご覧ください)。
2. 感染性胃腸炎については、患者報告数が前週の186人から235人に増加しました。
3. 水痘についてはむつ保健所管内の注意報が解除されました。

II 第16週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週比)	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 +内科 (85) インフルエンザ	256	19.7	83	5.5	45	3.2	83	11.9	105	11.7	84	14.0	656	10.3	78	2	2.0	254	21.2
(74) RSウイルス感染症			3	0.3	4	0.4	2	0.4	1	0.2			10	0.2	7				
(75) 咽頭結膜熱	4	0.5	1	0.1					1	0.2	1	0.3	7	0.2	4			4	0.5
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	46	5.8	9	1.0	37	4.1	2	0.4	16	2.7	5	1.3	115	2.8	38			46	5.8
(77) 感染性胃腸炎	51	6.4	32	3.6	30	3.3	18	3.6	66	11.0	38	9.5	235	5.7	49			51	6.4
(78) 水痘	22	2.8	4	0.4	1	0.1			3	0.5	3	0.8	33	0.8	-19			22	2.8
(79) 手足口病			1	0.1									1	0.0	0				
(80) 伝染性紅斑	3	0.4	6	0.7			3	0.6	1	0.2	1	0.3	14	0.3	4			3	0.4
(81) 突発性発疹	7	0.9	5	0.6	4	0.4	1	0.2	5	0.8	4	1.0	26	0.6	16			7	0.9
(82) 百日咳															0				
(83) ヘルパンギーナ															0				
(84) 流行性耳下腺炎	5	0.6	5	0.6	1	0.1							11	0.3	6			5	0.6
眼科 (86) 急性出血性結膜炎					1	0.5							1	0.1	1				
(87) 流行性角結膜炎	4	2.0			6	3.0	2	2.0	1	0.5			13	1.2	10			4	2.0
基幹 (92) クラミジア肺炎															0				
(93) 細菌性髄膜炎															0				
(95) マイコプラズマ肺炎					1	1.0					5	5.0	6	1.0	0				
(96) 無菌性髄膜炎															0				
(101) 感染性胃腸炎(ロタウイルス)			1	1.0	5	5.0			3	3.0	1	1.0	10	1.7	4				

は警報、は注意報。「空欄」: 患者発生無し。

III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- (10) 結核(二類全数把握疾患): 青森市2人、弘前3人、八戸2人、五所川原1人、上十三1人、むつ1人
(2014年計:100人)

IV 病原体検出情報 ()内は、検査材料及び検体採取日、患者数です。

- ・上気道炎患者(鼻汁、H26.2/18~3/5)・・・アデノウイルス5型: 弘前(1)、RSウイルスA: 八戸(1)
- ・下気道炎患者(鼻汁、H26.1/23~3/27)・・・インフルエンザウイルスAH1亜型: 弘前(2)、ライノウイルス: 弘前(3)、ライノウイルス及びRSウイルスA: 弘前(1)

感染症の窓

鳥インフルエンザ

熊本県の養鶏場で鶏が大量死し遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出された件で、農林水産省は4月17日、ウイルスを解析した結果、「H5N8亜型」と確定したと発表しました。H5N8(今年1月以降、韓国で猛威を振るうウイルスと同型)が国内で確認されるのは初めてです。

鳥インフルエンザは症状の重さや病原体の感染力などから感染症法では複数に分類されており、これまで東南アジアを中心にヒトでの症例が多発している鳥インフルエンザ(H5N1)は二類感染症に、鳥インフルエンザ(H5N1およびH7N9を除く)は四類感染症に、そして昨年中国でヒトの感染が報告された鳥インフルエンザ(H7N9)については指定感染症に指定されています。

なお、鶏肉や鶏卵を食べることにより鳥インフルエンザウイルスがヒトに感染したという報告はありません。

V 県内インフルエンザ情報

第16週の患者報告数は、656人で、迅速診断キットによる型別はA型258人、B型387人、不明11人でした。

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数

(人)

週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
東地方	2	2	4	4	8	13	6	19	11	21	10	11	8	9	9	2
弘前	6	4	12	84	147	172	283	322	389	475	576	379	263	129	100	83
八戸	35	95	236	740	877	697	570	415	346	256	356	270	169	117	58	45
五所川原	3	4	15	60	65	87	222	212	173	220	190	131	131	57	48	83
上十三	17	39	97	312	627	701	593	433	365	326	275	194	164	110	77	105
むつ		13	26	89	108	75	169	166	194	298	454	315	197	150	98	84
青森市	14	16	22	84	130	269	437	454	708	694	610	481	313	214	188	254
合計	77	173	412	1373	1962	2014	2280	2021	2186	2290	2471	1781	1245	786	578	656

A型（迅速診断キットによる型別です）

週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
東地方	1	2	4	4	3	11	3	7	5	7	1	0	0	7	4	0
弘前	3	3	11	54	116	118	164	161	117	124	87	47	27	8	18	16
八戸	16	50	92	258	262	212	162	134	134	72	81	72	56	38	34	21
五所川原			10	33	34	33	48	61	47	78	68	20	20	13	17	46
上十三	8	20	46	100	112	126	105	120	123	110	119	108	106	64	45	79
むつ		11	24	71	79	40	71	53	36	56	83	48	32	54	30	7
青森市	12	12	19	66	98	204	163	131	135	93	70	67	61	46	46	89
合計	40	98	206	586	704	744	716	667	597	540	509	362	302	230	194	258

B型（迅速診断キットによる型別です）

週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
東地方	1				5	2	3	12	6	14	9	11	8	2	5	2
弘前	3	1	1	25	31	54	117	160	263	350	484	318	236	121	80	67
八戸	18	44	142	447	566	451	387	276	198	169	260	183	105	76	24	24
五所川原	3	4	4	26	31	52	172	146	124	139	121	108	110	42	30	36
上十三	9	17	50	202	489	550	453	301	226	199	142	78	51	36	29	23
むつ		2	2	18	29	35	98	113	158	242	371	267	165	96	68	77
青森市	2	3	3	8	26	59	254	309	545	580	518	398	247	161	139	158
合計	36	71	202	726	1177	1203	1484	1317	1520	1693	1905	1363	922	534	375	387

年齢区分別

週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
～5ヶ月			1	2	3	10	6	13	13	8	5	7	6	2	3	1
～11ヶ月	3	4	4	18	15	21	26	37	27	25	24	22	11	16	17	8
1歳	2	14	21	45	62	54	82	69	85	76	75	76	41	43	46	33
2歳	2	7	19	50	70	78	90	101	83	94	99	85	74	34	24	29
3歳	2	8	14	53	71	95	121	120	120	132	104	98	73	50	55	46
4歳	2	11	23	59	108	142	139	105	131	149	162	140	83	52	54	36
5歳	5	8	35	70	91	138	165	150	193	164	175	131	107	54	37	39
6歳	4	9	23	73	114	133	164	165	160	168	221	148	91	47	22	34
7歳		4	21	98	120	157	197	109	139	195	158	113	55	30	24	40
8歳		7	13	98	139	151	144	99	129	153	150	99	52	31	24	31
9歳	2	3	16	79	135	124	158	130	108	146	149	87	53	15	20	20
10～14歳	10	11	71	354	515	415	415	352	395	398	469	302	200	92	53	121
15～19歳	1	12	21	92	84	82	62	46	62	77	81	64	39	18	17	36
20～29歳	14	12	14	36	56	42	59	58	61	55	63	44	25	31	31	17
30～39歳	7	9	36	88	108	114	148	131	127	144	173	102	85	78	49	48
40～49歳	4	11	33	46	106	106	107	108	111	105	116	83	74	52	28	39
50～59歳	4	14	21	43	71	52	88	106	93	91	107	63	68	54	25	33
60～69歳	5	13	9	31	45	56	57	61	76	73	71	64	50	49	32	15
70～79歳	7	7	11	21	32	30	28	49	42	18	44	26	37	25	12	16
80歳以上	3	9	6	17	17	14	24	12	31	19	25	27	21	13	5	14

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2014年第1週～第16週）

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
1	H25.12.30 ~ H26.1.5						
2	H26.1.6 ~ H26.1.12	侵襲性肺炎球菌感染症1人					
3	H26.1.13 ~ H26.1.19		アメーバ赤痢1人	レジオネラ症1人			
4	H26.1.20 ~ H26.1.26		急性脳炎1人	急性脳炎1人	急性脳炎1人		
5	H26.1.27 ~ H26.2.2						
6	H26.2.3 ~ H26.2.9						
7	H26.2.10 ~ H26.2.16				急性脳炎1人		
8	H26.2.17 ~ H26.2.23	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人					
9	H26.2.24 ~ H26.3.2						
10	H26.3.3 ~ H26.3.9						
11	H26.3.10 ~ H26.3.16		急性脳炎1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人	急性脳炎1人			
12	H26.3.17 ~ H26.3.23		アメーバ赤痢1人				
13	H26.3.24 ~ H26.3.30						
14	H26.3.31 ~ H26.4.6	アメーバ赤痢1人					
15	H26.4.7 ~ H26.4.13	侵襲性肺炎球菌感染症1人					
16	H26.4.14 ~ H26.4.20						

VII 結核(二類全数把握疾患) (2014年第6週～第16週)

単位：人

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
6	H26.2.3 ~ H26.2.9	2	4	1		1	
7	H26.2.10 ~ H26.2.16		1	1	1	1	1
8	H26.2.17 ~ H26.2.23	1	1	2	1	3	
9	H26.2.24 ~ H26.3.2	2	2	1	1	3	
10	H26.3.3 ~ H26.3.9		1	3	3	2	1
11	H26.3.10 ~ H26.3.16	1		2	1		
12	H26.3.17 ~ H26.3.23	2	1	1			
13	H26.3.24 ~ H26.3.30	1	1	5	1	2	
14	H26.3.31 ~ H26.4.6	2	1	4		1	
15	H26.4.7 ~ H26.4.13	1	2			1	
16	H26.4.14 ~ H26.4.20	2	3	2	1	1	1

VIII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国 (2014年第1週～第14週累計)

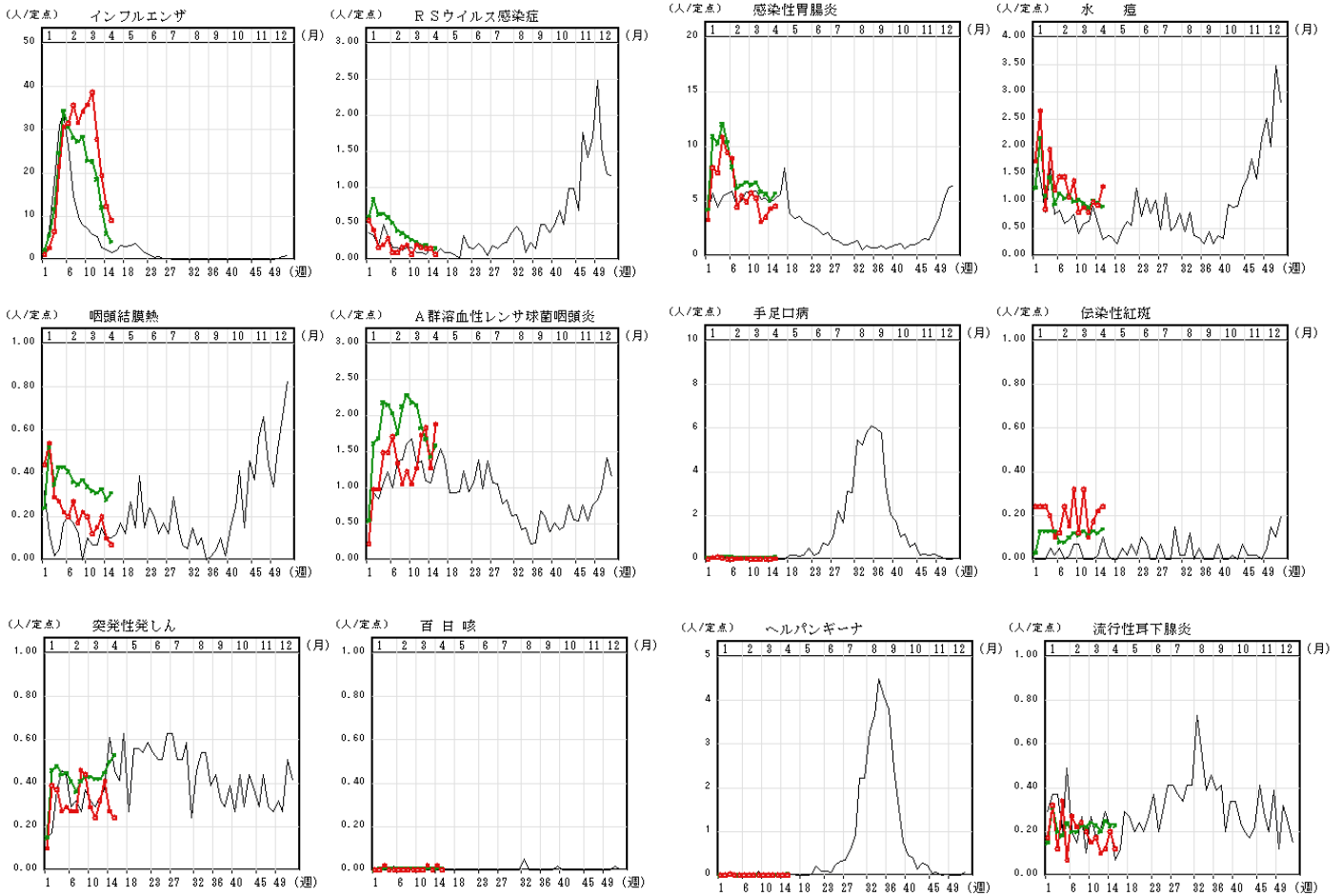
分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類		
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ポツリス症	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	
累積報告数	5826	24	121	13	2	38	260	3	6	4	4	28	37	13	4	1	16	242	4	253	61	149	
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルトヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎	侵襲性肺炎球菌感染症	先天性風しん症候群	梅毒	破傷風	パノコマイン耐性腸球菌感染症	風しん	麻疹									
累積報告数	7	39	68	340	16	53	15	510	8	336	19	12	140	253									

青森県 (2014年第1週～4月21日16:30累計)

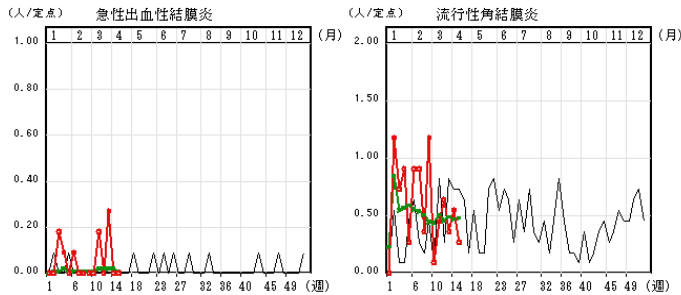
分類	二類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	レジオネラ症	アメーバ赤痢	急性脳炎	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	100	1	3	6	1	3

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2014年第15週)

グラフの説明 ○—○は2014年青森県、—は2013年青森県、×—×は2014年全国



X 眼科定点把握疾患週別推移 (2014年第15週)



XI 基幹定点把握疾患週別推移 (2014年第15週)

